

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校 新聞部 令和5年度 年間活動計画

部員数	女子13名
顧問氏名	第1：安治 陽子 (第2：中尾 彩)
活動日	月、木、金 のうち都合の良い日 1日
休養日	火、水、土、日 (長期休業を含む非授業日は活動しない)
活動時間	(平日) 月・木・金のうち1日・・・約1時間
活動場所	情報処理室Ⅱ

活動目標	○高校総体、鳥商デパートなどの学校行事を中心に取材して新聞を発行し、事実だけでなく、関係者の苦労や心情等を鳥商生徒・職員に伝えることを目指す。 ○インタビューや写真撮影等の取材活動を通じて、聞く力、話す力、書く力、効果的に構成する力などの伸長を目指す。 ○生徒主体で新聞を編集・製作することで、協働性やスケジュール及びタスク管理能力の伸長を目指す。
------	---

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月			
5月			新着任の先生方の紹介号を発行する。
6月	高校総体		高校総体号の発行。
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月	鳥商デパート		鳥商デパート特集号の発行。(新日本海新聞社との共同編集)
1月			
2月			
3月			

備考

普段の活動時間は1時間程度ですが、大きな行事の特集号の発行前には、2時間程度の活動時間になることもあります。兼部可能ですが、協働で編集・発行するものなので、期限を守る等、責任を果たせるようにお願いします。

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校放送部年間活動計画

部員数	女子1名 合計 1名
顧問氏名	第1：中尾 彩 第2：谷口 剛
活動日	(月、火、水、木、金)
休養日	土、日
活動時間	(平日) (月・火・水・木・金・・・0. 5時間) (休日) 原則なし
活動場所	視聴覚室

活動目標	○生徒が主体的に取り組む放送部活動 ○放送部活動を通じて、自己表現力を伸ばす
------	---

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月			発声など、日常の練習 毎日の校内放送
5月	NHK 高校放送コンテスト 東部地区大会		各種コンテストに向けての準備
6月	NHK 高校放送コンテスト 県大会		
7月	NHK 高校放送コンテスト 全国大会	学校祭のアナウンス	
8月	全国高総文祭全国大会		
9月		体育祭のアナウンス	
10月			
11月	県高文祭放送コンテスト 近畿高総文祭		
12月		鳥商デパートでの放送係	
1月			
2月	中国高総文祭		
3月			

備考

※年1～2回、全県高校放送部員の合同研修会を校外で行うことがある。

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校簿記、珠算・電卓部年間活動計画

部員数	女子11名
顧問氏名	第1：松田 清仁 第2：池上 久仁子
活動日	月、水、木、金、土または日
休養日	土または日、火
活動時間	(平日) 月・水・木・金 2～3時間 (休日) 土または日 4時間
活動場所	選択教室ⅢA、選択ⅢB、選択教室ⅡC

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動 ○部活動の充実を学校全体の活性化に役立たせる。
------	---

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月			県電卓競技大会・県簿記競技大会・日商簿記検定・全商簿記・電卓検定に向けての練習
5月			県電卓大会・県簿記競技大会・日商簿記検定・全商簿記・電卓検定に向けての練習
6月	鳥取県高等学校ビジネス計算競技大会 鳥取県高等学校簿記競技大会	日商簿記検定 全商簿記検定 全商ビジネス計算検定 合宿	ビジネス計算県大会・県簿記コンクール・日商簿記検定・全商簿記・ビジネス計算検定に向けての練習
7月	全国簿記競技大会(東京) 全国ビジネス計算競技大会(横浜)		全国簿記競技大会・全国ビジネス計算競技大会に向けての練習
8月			県ビジネス計算競技大会・日商・全商簿記・全商ビジネス計算検定に向けての練習
9月	鳥取県高等学校ビジネス計算競技大会		県ビジネス計算競技大会・日商・全商簿記・全商ビジネス計算検定に向けての練習
10月			中国大会・日商簿記検定に向けての練習
11月	中国五県高等学校商業教育実技競技大会	日商簿記検定 全商ビジネス計算検定	日商簿記・全商ビジネス計算検定に向けての練習
12月			全商簿記検定に向けての練習
1月		全商簿記検定	全商簿記検定に向けての練習
2月		西日本簿記対抗戦 日商簿記検定	日商簿記検定に向けての練習
3月			県簿記競技大会・県ビジネス計算競技大会に向けての練習

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校部年間活動計画

部員数	男子3名 女子6名 合計9名
顧問氏名	第1：山下大貴 第2：斎藤昌一
活動日	月、水、木、金
休養日	火、土、日
活動時間	(平日) 月・水・木・金・・・2時間 (休日) 活動なし
活動場所	情報処理室Ⅲ

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動 ○資格検定の取得に努める ○情報処理競技大会の全国大会出場
------	--

月	公式戦等	その他（練習試合、合宿等）	練習内容
4月			県競技大会、検定に向けての練習
5月			県競技大会、検定に向けての練習
6月	情報処理競技大会（県）	ビジネス文書検定	県競技大会、検定に向けての練習
7月	情報処理競技大会（全国）		全国競技大会、検定に向けての練習
8月	情報処理競技大会（全国）		県競技大会、検定に向けての練習
9月		全商情報処理検定	県競技大会、検定に向けての練習
10月			中国競技大会、検定に向けての練習
11月	中国五県高等学校商業教育実技競技大会	ビジネス文書検定	中国競技大会、検定に向けての練習
12月			検定に向けての練習
1月		全商情報処理検定	検定に向けての練習
2月			検定に向けての練習
3月			県競技大会、検定に向けての練習

備考

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校吹奏楽部年間活動計画

部員数	男子3名 女子39名 合計42名
顧問氏名	第1：西村 祐子 第2：濱納かおり
活動日	月、水、木、金、日
休養日	火、土
活動時間	(平日) 月・水・木・金…2時間 (休日) 日 4時間(9:00～13:00)
活動場所	音楽室、小体育館、大体育館

活動目標	○音楽に親しみ、生徒が主体的に行動する力を育成する。 ○地域へ吹奏楽・マーチングを発信し、学校全体の活性化に貢献する。
------	--

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月			イベント・コンサートに向けての練習
5月	鳥取県高等学校総合音楽会	スプリングコンサート開催	イベント・コンサートに向けての練習
6月	サマーブラスコンサート		イベント・コンサートに向けての練習 ドリル・パレード 練習
7月	全国高等学校総合文化祭	文化祭ステージ 発表	ドリル・パレード 練習
8月			ドリル練習
9月	マーチングコンテスト鳥取県大会		ドリル練習
10月	マーチング・イン・オカヤマ		ドリル練習
11月	マーチングバンド中国大会		ドリル練習 イベントに向けての練習
12月		鳥商デパートステージイベント	鳥商コンサートに向けての練習
1月		全国高体連研究発表大会に係るアトラクション演奏	鳥商コンサートに向けての練習
2月			鳥商コンサートに向けての練習
3月		第47回鳥商コンサート	鳥商コンサートに向けての練習

備考

別紙2

鳥取県立鳥取商業高等学校演劇部年間活動計画

部員数	女子11名 男子0名 合計11名
顧問氏名	第1：柴田由紀 第2：林 賢次 第3：谷口剛
活動日	通常：月～金 発表会前2カ月：平日毎日、土曜か日曜どちらか1日
休養日	通常：土日 発表会前2カ月：土曜か日曜どちらか1日
活動時間	(平日) 月・水・木・金・・・2時間30分 火・・・1時間30分 (休日) 土または日・・・3時間(8時半～12時 または 13時～16時)
活動場所	うぶみホール、 洗心館(水曜、大会前)

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動 ○生徒それぞれが持つ興味関心・能力を生かし、お互いを尊重しながら協力して一つの作品を作り上げる活動
------	---

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月			東部地区発表会に向けての練習
5月		舞台技術研修会 参加	東部地区発表会に向けての練習
6月	東部地区発表会		東部地区発表会に向けての練習
7月		学校祭発表	学校祭に向けての練習 県大会に向けての練習
8月			県大会に向けての練習
9月			県大会に向けての練習
10月	県大会下見会 県大会		県大会に向けての練習
11月			中国大会に向けての練習
12月	中国大会下見会 中国大会		中国大会に向けての練習、新人発表会に向けての練習
1月			新人発表会に向けての練習
2月	東部地区新人発表会		基礎練習
3月			部紹介に向けての準備

備考

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校部落解放研究部年間活動計画

部員数	女子 3 名
顧問氏名	住田 泉 中尾 彩 河本 聡子
活動日	火曜日
休養日	火曜日以外
活動時間	水 30 分
活動場所	人権教育室

活動目標	○生徒が主体的に取り組む ○人権問題に関する考察を深めるとともに、それぞれの思いを安心して話せる環境を作る
------	--

月	公式戦等	その他（練習試合、合宿等）	練習内容
4 月	部紹介 部結成		話し合い
5 月			〃
6 月		全国在日外国人生徒交流会 代表者会議	〃
7 月		東部地区解放研交流会	〃
8 月		全国在日外国人生徒交流会	〃
9 月			〃
10 月			〃
11 月			〃
12 月			〃
1 月			〃
2 月		東部地区解放研交流会	〃
3 月	卒業式		〃

備考

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校 ESS 部年間活動計画

部員数	女子3名 男子4名 合計7名
顧問氏名	第1：中谷龍歩 第2：木島美紀 第3：カール・ラド
活動日	全商スピーチコンテスト前：平日毎日 通常：木、金
休養日	全商スピーチコンテスト前：土日 通常：月、火、水、土、日
活動時間	(平日) 木・金：1時間程度
活動場所	選択教室ⅡE

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動 ○英語でのコミュニケーション能力を高めることを目標に、生徒の興味関心になるべく沿った活動
------	--

月	公式戦等	その他(練習試合、合宿等)	練習内容
4月		エセックス高校交流	Listening, Wrting Games,
5月		エセックス高校交流 多読マラソン等	スピーチコンテストに向けての練習
6月		エセックス高校交流 多読マラソン等	スピーチコンテストに向けての練習
7月	全商スピーチコンテスト	エセックス高校交流 多読マラソン等	スピーチコンテストに向けての練習
8月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
9月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
10月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
11月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
12月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
1月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
2月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等
3月		エセックス高校交流 多読マラソン等	Listening, Wrting Games, 映画鑑賞, 多読等

備考

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校茶道部年間活動計画

部員数	女子 8 名
顧問氏名	第 1 : 谷上 絵里奈 外部指導者 : 西村 萬喜子
活動日	水
休養日	月、火、木、金、土、日
活動時間	(平日) 水・・・1 時間 3 0 分 (休日) なし
活動場所	うぶみホール

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動 ○茶道を通して、日本の伝統・マナーを身につける。 ○部活動の充実を卒業式など、学校全体の活性化に役立たせる。
------	---

月	公式戦等	その他 (練習試合、合宿等)	練習内容
4 月			お稽古への心構え、基本作法
5 月			お稽古への心構え、基本作法
6 月			お稽古への心構え、基本作法
7 月		中学生体験入学	中学生体験入学の準備 お稽古への心構え、基本作法
8 月			お稽古への心構え、基本作法
9 月			お稽古への心構え、基本作法
1 0 月			お稽古への心構え、基本作法
1 1 月			お稽古への心構え、基本作法
1 2 月			お稽古への心構え、基本作法
1 月			お稽古への心構え、基本作法
2 月			お稽古への心構え、基本作法
3 月	卒業式		卒業式の来賓の接待

備考

別紙 2

鳥取県立鳥取商業高等学校華道部年間活動計画

部員数	女子4名 男子1 合計5名
顧問氏名	第1：木島 美紀 外部指導 大谷 正博
活動日	水
休養日	月・火・木・金・土・日
活動時間	水・・・1時間30分
活動場所	書道室

活動目標	○生徒が主体的に取り組む ○華道を通して伝統行事にふれる
------	---------------------------------

月	公式戦等	その他（練習試合、合宿等）	練習内容
4月	入学式		入学式 フラワーアレンジメント
5月			生け花 基礎
6月			〃
7月	学校祭		学校祭 展示
8月	オープンスクール		生け花 基礎
9月			〃
10月			〃
11月			〃
12月			〃
1月			〃
2月			〃
3月	卒業式		卒業式 フラワーアレンジ

備考

別紙2

鳥取県立鳥取商業高等学校 商経部年間活動計画

部員数	男子7名 女子17名 合計24名
顧問氏名	第1：中村 篤人 第2：奥村 由美
活動日	月、水、木、金、土（不定期）
休養日	日、火
活動時間	（平日）月・水・木・金・・・1～2時間 （休日）土・・・2時間程度（9：00～11：00）
活動場所	教室 実践室 情報室 調理室（食堂）

活動目標	○生徒が主体的に取り組める部活動。○商品開発。企画推進、活動創成。 ○生徒自ら課題を発見し、その解決に向け広く探究活動を行う。取り組みを地域、県民の方々に広く発信することにより、学校文化度の向上を図る。
------	--

月	公式戦等	その他（練習試合、合宿等）	練習内容
4月		ふるさと専門高校フェスタ	経済、株式、投資等について研究開始（通年） ふるさとフェスタ準備・練習
5月			商品開発企画推進（通年）
6月		各種イベント参加（年間を通して随時）	
7月		オープンスクール	
8月	県高等学校生徒商業研究発表大会		
9月	中国五県高等学校生徒商業研究発表大会		
10月		鳥デパ出店に向けて商品開発	
11月		鳥デパ出店に向けて商品開発	
12月	鳥デパ出店、開発商品販売		検定対策（2月まで）
1月			
2月			
3月			

備考

※市内の小学校とのコラボ商品の開発を鳥商デパートに向けて行った。鳥商デパート当日は小学生と一緒に販売し、完売。また、舞鶴の海上自衛隊、ジビエ協議会とコラボしたカレーを試作するなど、完成に向けた取り組みを行っている。8月の研究発表大会は県大会で最優秀賞。松江市で開催された中国大会は、研究資料による審査で優良賞でした。